

正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2017年10月19日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

タイトル

例題で学ぶ半導体デバイス

正誤対象

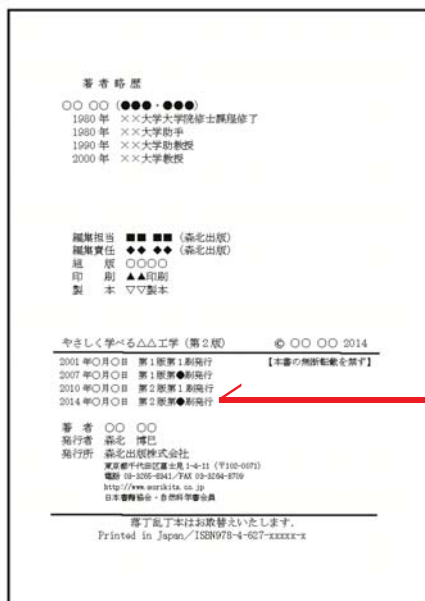
お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

お持ちの本の刷数	
1	対応刷数 1 より 2 までをご参照ください
2	対応刷数 2 をご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません

刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お持ちの本の刷数をお調べください。



日付の最も新しい行に記載された数字がお持ちの本の刷数となります

対応刷数	頁	行数, 図・表・式番号	誤	正
2	i	下から 1行目	…(System International …	…(Système International …
2	12	例題 1.3 解答 6~7 行目	…=1.493eV, …=1.467eV, …=1.436eV	…=1.465eV, …=1.422eV, …=1.376eV
1	21	式(1.23)	$n = \int_{E_c}^{E_0} g(E)f(E)dE \simeq \int_{E_c}^{\infty} g(E)f(E)dE = N_c \exp\left(-\frac{E_c - E_F}{k_B T}\right)$	$n = \int_{E_c}^{E_0} g(E - E_c) f(E)dE \simeq \int_{E_c}^{\infty} g(E - E_c) f(E)dE = N_c \exp\left(-\frac{E_c - E_F}{k_B T}\right)$
1	22	式 (1.28)	$p = \int_{-\infty}^{E_v} g(E)[1 - f(E)] \dots$	$p = \int_{-\infty}^{E_v} g(E - E_v) [1 - f(E)] \dots$
1	24	式(1.38)	$E_i = \frac{1}{2}(E_c - E_v) + \dots$	$E_i = \frac{1}{2}(E_c + E_v) + \dots$
1	24	式(1.39)	$E_i = \frac{1}{2}E_g + \dots$	$E_i = \frac{1}{2}E_g + E_v + \dots$
1	24	式(1.40)	$E_i = \frac{1}{2}(E_c - E_v) + \dots$	$E_i = \frac{1}{2}(E_c + E_v) + \dots$
1	24	式(1.41)	$E_i = \frac{1}{2}E_g + \dots$	$E_i = \frac{1}{2}E_g + E_v + \dots$
1	27	式 (1.60)	$j_d = \frac{n_c q^2 \tau}{m^*} = \frac{1}{\rho}$	$\underline{\sigma} = \frac{n_c q^2 \tau}{m^*} = \frac{1}{\rho}$
2	39	図 2.11	右図のように	

2	44	式(2.45)	$\sigma_{dp} = e \int_{-\infty}^{l_n} p_n'(x) dx = \dots$	$\sigma_{dp} = e \int_{-\infty}^{-l_n} p_n'(x) dx = \dots$
1	130	3行目	いられているが、間接遷移形半導体であり、	いられているが、間接遷移型半導体であり、
2	145	式(8)	$n = \frac{1}{2} \left[(N_a - N_d) + \sqrt{(N_a - N_d)^2 + 4n_i^2} \right]$	$n = \frac{1}{2} \left[(N_d - N_a) + \sqrt{(N_d - N_a)^2 + 4n_i^2} \right]$
2	146	式(9)	$N_a - N_d = \dots$	$N_d - N_a = \dots$
2	146	式(10)	$n \approx N_a - N_d = \dots$	$n \approx N_d - N_a = \dots$
1	153	3行目	…この不純物軌道は、エネルギーギャップ内に存在し、…	…この再結合中心のエネルギー準位は、バンドギャップ内に存在し、…
1	192	1行目	…動径関数 $R_{nl}(r)$ 球面調和関数と $Y_{lm}(\theta, \phi)$ を…	…動径関数 $R_{nl}(r)$ と球面調和関数 $Y_{lm}(\theta, \phi)$ を…
2	196	6行目と 11行目	…式(D.14)…	…式(D.13)…